

"凛とした音色が奏でる際立つ輪郭と伸び" VGP2018イヤホン大賞

ソリッドかつタイトな高品位サウンドと都会的なデザインを纏う、JVCのCLASS-Sシリーズ新ライン「SOLIDEGE (ソリデージ)」。
最高位のアワードを獲得したその真価に、オーディオ評論家の高橋敦が迫る。

文/高橋 敦 (VGPライフスタイル分科会審査委員)



S

CLASS-S



<フルステンレスボディ>

所有欲をくすぐるソリッドなデザイン。高級時計のリユーズを思わせる、精巧な金属加工が施されたフルステンレスボディは剛性が極めて高く、音の雑味を徹底的に排除する役割も果たしている。



<D3ドライバーユニット>

細部までクリアなサウンドを実現すべく、新開発された「D3ドライバーユニット」。2種のアモルファスカーボンと2種の高分子ポリマーを組み合わせた「DLCドームデュアルカーボン」振動板、エアダンパー、チタン製ドライバーケースで構成されている。



<多彩なアクセサリ>

キャリングケースのほか、音質調整のための交換用ノズル3種 (チタン/ステンレス/真鍮)、形状や素材を見直し、音質とフィット感を高めた「スパイラルドット+ (プラス) イヤーピース」も付属する。

CLASS-S に輝く名機

JVC インナーイヤー型ヘッドホン

SOLIDEGE 01 inner (HA-FD01)



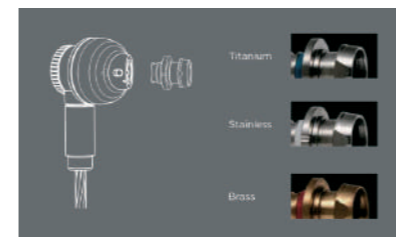
¥OPEN ▶ 投票 No.158

使い込むほどに愛着がわいてくる

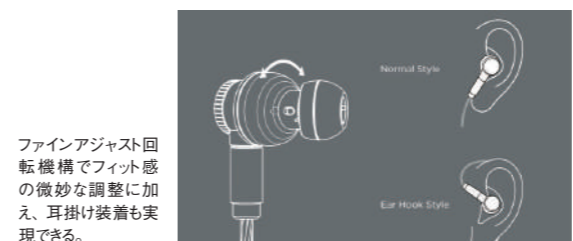
JVCのプレミアムライン「CLASS-S」シリーズに新たな音の方向性「SOLIDEGE (ソリデージ)」が誕生した。

筐体はフルステンレス。その鋭く頑強な素材感は、そのまま伸びやかな高域や明確な低域といった音質にも貢献している。心臓部となるドライバーも、当然入魂の新開発だ。「凛とした」「明確な」「心地よい」を表す英語に共通するイニシャル「D」から「D3ドライバー」と名付けられている。カーボンコーティングの振動板と、ダイヤモンドカーボンコーティングのドーム部分を組み合わせて、外周部にはしなやかさ、中央部には高い強度を備えた。さらにその振動板の周囲をエアダンパーとチタンケースでカバーし、より正確な動作をサポートする構造を持つ。ケーブルの線材もハイグレード、イヤータップは定評ある同社「スパイラルドット+ (プラス)」タイプを付属する。

さらに本機が凄いのは、個人個人の嗜好に応えるための創意工夫の数々だ。イヤータップを装着するノズル部分が360度回転する「ファインアジャスト機構」により、装着スタイルやフィット感の調整ができる。もうひとつユニークなのが「Jマウントノズル交換システム」。ノズルに着



ノズル交換パーツは、内部の音響フィルターで音に違いをつけるようなことはせず、あくまで金属素材の違いだけで微細な差を楽しむための設計となっている。



ファインアジャスト回転機構でフィット感の微妙な調整に加え、耳掛け装着も実現できる。



イヤホン大賞

金賞

インナーイヤー型ヘッドホン (3万円以上5万円未満部門)



SPEC ● 型式: 密閉・ダイナミック型 ● ドライバー口径: 11mm ● 再生周波数特性: 8~52,000Hz ● インピーダンス: 16Ω ● ケーブルの長さ: 1.2m ● 質量: 約20g (ケーブル除く) ● 付属品: ノズル (チタン/ステンレス)、スパイラルドット+ (プラス) イヤーピース (S/M/S/M/ML/L)、キャリングケース

脱機構を搭載し、ステンレス、チタン、プラスチックという3種類の素材の金属ノズルを付属。音の出口で特性を3タイプ変更でき、最終的な音色を細かくカスタマイズできる。

さっそく、まずはステンレスノズルで試聴した。印象的なのは、薄刃にすぎず、ほどよい厚みや重みのようなものも備えた、ダイナミック型らしい鋭さの高域。力を込めたシンバルは「シャーン」という軽さではなく「ズシャー」という力強い説得力で届けてくれるし、女性ボーカルの佇まいは美しく強く、まさに「凛とした」だ。ベースやドラムは太い音色をぐっと沈ませつつ、タイト。エレキベースの艶やかさも際立つ。ノズルをチタンに変えると音色も響きも全体の雰囲気も少し明るく開放的になる。曲のアコースティックな成分を感じやすくなる印象だ。対照的にプラスは、重心を少し下げて音や響きの感触もしっとりとして、色気のあるサウンドが楽しめる。

基本的なサウンドクオリティだけでも魅力だが、ノズル交換で得られる音質調整効果も期待以上。VGP2018では、最高位となる「イヤホン大賞」を受賞しているが、それも頷ける完成度だ。使い込むほどに愛着がわいてくる、プレミアムイヤホンの誕生だ。

CHECK!

JVC K2テクノロジー搭載
ワイヤレスオーディオレシーバー
SU-ARX01BT
¥OPEN ▶ 投票 No.159



ハイレゾサウンドをワイヤレスでも

この「SOLIDEGE 01 inner」はMMCXコネクタを採用しており、ケーブルの着脱が可能だ。ワイヤレスオーディオレシーバーと組み合わせれば、Bluetoothイヤホンとしても使える。とくに素晴らしいのは、ワイヤレスでもハイレゾ相当のサウンドを実現できる、JVC独自の「K2テクノロジー」を搭載したCLASS-Sのアクセサリ「SU-ARX01BT」との組み合わせ。高解像度サウンドを、さらに自由なスタイルで楽しむことができるようになる。





K2テクノロジー搭載
ワイヤレスヘッドホン



JVC HA-SD70BT

¥OPEN ▶投票 No.087 Bluetooth N K2 TECHNOLOGY

SPEC ●通信方式: Bluetooth Ver4.2 ●コーデック: aptX、AAC、SBC ●連続再生時間: 約20時間 ●質量: 約277g

キレのある低音を特長とする、チタンコート振動板採用のハイレゾ対応40mmドライバーを搭載。スリーベル機構を持ち、折りたためる。

N_W

SOLIDGE
WIRELESS

都会的なデザインを纏い、ハイレゾ音源の繊細なニュアンスまで再現する「N_W」シリーズ。



K2テクノロジー搭載ワイヤレスヘッドホン

JVC HA-FD70BT

¥OPEN ▶投票 No.088 Bluetooth N K2 TECHNOLOGY

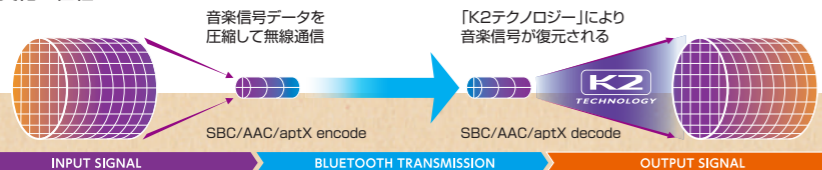
SPEC ●通信方式: Bluetooth Ver4.2 ●コーデック: aptX、AAC、SBC ●連続再生時間: 約7時間 ●質量: 約38g

イヤホン部は、耳の奥まで音を届ける「トップマウント構造」を採用。チタンコート振動板による高解像度サウンドも魅力だ。

JVCがハイレゾをもっと身近に ワイヤレスだけど 高音質!

Bluetooth伝送に最適化された「K2テクノロジー」

高音質化の仕組み



JVCケンウッドとビクタースタジオによって共同開発された高音質化技術「K2テクノロジー」。Bluetoothによるワイヤレス伝送に最適化されたことがポイントで、SBC/AAC/aptXといったコーデックにあわせて、最適なパラメーターで処理。あらゆる音源を192kHz/24bitフォーマットの高解像度サウンドにアップコンバートする。

すべての音楽を「K2テクノロジー」で高音質に

JVCから高音質化技術「K2テクノロジー」を搭載するワイヤレスヘッドホン&イヤホンが誕生した。「K2テクノロジー」は、圧縮によって失われてしまったデジタル音源の情報を、JVC独自のアルゴリズムによって原音に忠実なまま復元する独自技術だ。オーディオコンポなどに長年に渡って搭載されてきた技術が、このほど初めてワイヤレスのポータブルオーディオ製品に採用され、その効果がアウトドアでも楽しめるようになった。Bluetoothの伝送コーデックや音源の種類、プレーヤー側のスペックに関わらず、すべての音楽情報をハイレゾ相当にまでアップコンバートできるのが大きな特徴だ。

まずは都会的なデザインと高解像度サウンドを纏う「N_W(エヌダブ)」シリーズの2機種を紹介しよう。「HA-SD70BT」は本体にアルミやステンレスを使い、シンプルで統一感のあるワントーンカラーを特徴とするワイヤレスヘッドホンだ。40mm口径のチタンコート振動板を採用するドライバーが高解像で切れ味に富んだサウンドを再現する。もうひとつの「HA-FD70BT」はネックバンド型。ネックバンドには合皮、イヤホンの筐体にはステンレスをそれぞれ使って高級感あふれるデザインに仕上げた。サウンドはナチュラルできめ細やか。どちらのモデルも付属するケ

ーブルをつなげば、純粋なハイレゾ再生が楽しめる。K2テクノロジーの効果は原音のバランスを崩さず、音楽の芯に宿るバイタリティを引き出す「力強さ」に現れる(オン・オフ切替可能)。生々しいボーカルの声の艶めきに濃厚な楽器の音色。ロックやEDMのビートは目が覚めるほどに刺激的だ。これほど潤いに満ちたサウンドをポータブルオーディオで楽しめるのはうれしい限り。N_Wシリーズは2機種ともに装着感がとても心地よいことも特筆しておきたい。バッテリーライフも申し分ないほどのスタミナ性能を実現している。

そしてもうひとつの「K2テクノロジー」搭載モデルが「HA-FX99XBT」だ。高磁力のネオジウムドライバーを搭載する、重低音再生にこだわったネックバンド型。重低音は量感を全面に押し出すタイプではなく、むしろ反対に鋭さと深みがある。質感もきめ細かい。K2テクノロジーをオンにしてジャズを聴くと、温かく甘やかなウッドベースの余韻に包み込まれてしまった。透明度も高く、ライブ演奏の楽曲はステージに張り詰める緊張感までリアルに伝わってくる。K2テクノロジーによる、まったく新しいワイヤレス体験。ぜひ、実際に聴いて、楽しんでほしい。

あらゆる音源を、ハイレゾ相当の高解像度サウンドにする
JVC独自の高音質化技術「K2テクノロジー」を採用した
新時代のワイヤレスヘッドホンの魅力を、山本敦がレポートする。

文/山本敦

お問い合わせ: JVCケンウッド
<http://www3.jvckenwood.com/accessory/headphone/>

ズンズン響く重低音と、タフボディを特長とする「XX」シリーズ。



WIRELESS STEREO HEADSET

高音質!

K2テクノロジー搭載ワイヤレスヘッドホン

JVC HA-FX99XBT

¥OPEN ▶投票 No.089 Bluetooth N K2 TECHNOLOGY

SPEC ●通信方式: Bluetooth Ver4.2 ●コーデック: aptX、AAC、SBC ●連続再生時間: 約8時間 ●質量: 約48g

カーボンとPENのハイブリッド振動板を強力なネオジウムマグネットで駆動。ハウジング内のトルネード状ダクトでディープな重低音を生む。

